

2018年10月13日

四国アイランドリーグplus

事務局長 田室 和紀

グランドチャンピオンシップ第3戦 試合結果

IL年間総合優勝の香川オーリーブガイナースとBCL優勝の群馬ダイヤモンドペガサスの対戦となった、日本独立リーグ・グランドチャンピオンシップ2018第3戦が、10月13日(土)群馬県の前橋市民球場で行われました。

香川は初回1点を先制しますが、その後逆転を許します。4回、三好のタイムリーヒットなどで同点に追いつきますが、再び勝ち越しを許します。1点ビハインドで迎えた8回、白方のツーベースヒットで勝ち越しに成功しますが、その裏に追いつかれ、6-6で引き分けとなりました。

第4戦は10月14日(日)18:00から前橋市民球場で行われます。

10月13日(土) 前橋市民球場 観客:989人 試合開始:18:00 試合時間:3時間49分													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	H	E
香川オーリーブガイナース	1	0	0	2	0	1	0	2	0	0	6	13	1
群馬ダイヤモンドペガサス	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	6	10	0

※延長10回規定により引き分け

香川オーリーブガイナース : <投> 秀伍-畝-原田

<捕> 三好

群馬ダイヤモンドペガサス : <投> 田代-センテノー-南-荻野

<捕> 速水-小見山

本塁打: 青木(群)

二塁打: 藤井(群)、加藤(香)、白方(香)

【香川オーリーブガイナース・西田真二監督のコメント】

今日の試合は継投した畝と原田が良く投げたと思います。打線も徐々に繋がり、ガイナースの意地を見せることが出来ました。

香川からも多くのファンの方が来られているので、明日も勝利して、独立リーグ日本一となれるよう精一杯戦いたいと思います。

【香川オーリーブガイナース・白方克弥選手のコメント】

得点した直後の回に逆転をされるなど、厳しい展開でしたが、チームの雰囲気も良い状態で、試合を運ぶことが出来ました。

8回の打席はそれまでの打撃結果が良くない中、初球を狙って思い切り振ろうと思い、打席に入りました。今日の試合で首の皮一枚繋がったので、明日は勝利を目指して戦います。

四国アイランドリーグplus運営事務局 株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川